



松愛会
横浜地区

はまだより



平成14年1月号 No.20 URL : <http://www.kit.hi-ho.ne.jp/shoai-yokohama/>

発行責任者 松岡 正

世界平和を祈り
再び21世紀への
○ 幕を静かに引き上げたい



松愛会 副会長
寺田正武

昨年当初から、世界同時不況等と言われながら、9月11日のテロリズムで世界は歪んでしまった。世界NO.1、世界記録、世界的等、単純だが強さのあった“世界”という文字、言葉がこれで一気に価値を下げたと言える。

不況、テロ、破壊、武力行使、暗いニュースが続き 経済面に於いても泥沼化し解決の見通しが立たない始末 これで本当に自由と平和が訪れ 経済回復が出来るのか頭を傾げるばかりであります。

何時の時代でも好況であれ、不況であれ 新しい時代の中で生きて行く事の大切さ、難しさを知り 国、会社、人々もそれにチャレンジをし進歩発展する意義を求めて来たのではないだろうか。

○ しかしチャレンジをする新しい時代の中に於いても 変化をしなければならない事と、変えてはならない事が有る筈です。

福沢諭吉の書に 階級、男女を問わず、人としての尊厳を説き「日本の独立を思ひ 国の安否を思う事は 父母の病を憂うが如く、進歩独立の気力なきものは国を思う事 深切ならず」とある人、心の大切さと独立自尊の精神であります。 (注)深切；広辞苑…深く切なる事

元来日本は資源の少ない国、日本人は出来るだけ少ないモノで 豊かさを作り出そうとしてきました。

辛抱、我慢、忍耐、努力と言った事がごく自然に行われ 本当の喜びを知り分かち合えて來ました訳です。

松下幸之助 創業者と共に会った松愛会の皆様方は 共に学び育んだのは力闘向上、礼節謙譲、感謝報恩等この徳を行動指針として実行してきた心と精神であり その中で尊い経験を積んで來られております。

幸い松愛会設立30周年を迎える時にあたり この指針を心として21世紀の幕開けの中で少しでも世の中の為に貢献する事が出来、喜びを分かち合え新しい生きがいのある人生を築く事が出来れば幸せだと思う次第です。

全国松愛会の先達として 横浜各支部の皆様のリーダーシップとご活躍を期待し 本年も明るく元気で健康な汗を流す一年にしたいと思います。

新年あけましておめでとうございます

年も改まり午年を迎えました。昨年から険しい社会情勢また厳しい会社経営と、先行き不安な状況が続いていますが、今年こそは何とかこの暗い世相を跳ね返し、駿馬のように勢いよく駆ける飛躍の年になってほしいものだと心から念願しております。

松愛会も会社の経営危機に端を発して、ここにきて入会者が急増して参り、このため組織や財政のあり方、運営等すべての面で大幅な改革を迫られております。

30周年を迎えるこの年を契機とし、改めて会のあるべき将来像を模索し、会社の恩恵に甘えることなく会の基本である「自主独立」、「相互扶助」を真の姿勢として二本の足で立ち、今年度は、眞の自立に向かって第一歩を踏み出し改革に取り組んで参りたいと存じます。

困難な道ではありますが、私ども役員、地区委員一丸となって、足下を固め、明るい未来を信じて、少しでも会員の皆様のお役に立つ、喜んで頂ける松愛活動を心がけて参る所存です。本年も相変わりませずご懇情、ご協力賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

総括 横浜西支部 支部長 松岡 正
横浜北支部 支部長 渡辺忠亮
横浜南支部 支部長 和田守政
横浜三支部 地区委員 一 同

～新春懇親会に参加しましょう～ 新春懇親会のご案内

昨年末に参加申し込み頂いております平成14年の「新春懇親会」は既にご案内の通り「賀詞交換を主体」として実施いたします。

お申し込みの皆様には下記内容をお忘れなくご参加のほどご案内申し上げます。

- (1) 日時：2002年1月26日(土) 11:00～14:00
(10:45までに会場受付へ、時間厳守でお願いします)
- (2) 場所：松下通信工業株式会社 綱島工場 厚生棟
横浜市港北区綱島東4-3-1 電話：045-544-3200
東急東横線「綱島駅」東口を出て、綱島街道を日吉方面へ徒歩8分
- (3) 行事：
 - I イベント 11:00～12:00 2F 203室
寄席：「健康落語」空巣家 小どろさん
 - II 新春交歓会 12:00～14:00 3F 食堂
・ご祝儀出演：武州下恩田囃子・フラメンコダンス
 - III 作品展示 10:45～14:00 2F 202室
「写真部」「絵画部」「書道部」「俳句部」「能面・刀剣」等
・会員の作品展示（お早めに来場いただき、会員の力作を是非ご覧下さい）

～昨年入会会員のための～ 税務相談会を開催します

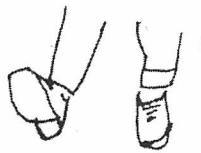
所得税の確定申告（2002/2/16～3/15）を控えて、今年も、昨年（2001年1月～12月）中に松愛会に入会された会員を対象に税務相談会を開催いたします。

該当する会員には、既に往復はがきで直接ご案内をしておりますが、万一、ご案内が届いていない場合は、担当の地区委員までお申し出ください。

なお、出欠のご返事（返信用はがき）を未提出の方は、1月21日必着でご投函ください。

ぶらり会のご案内

- 2月23日(土)：『獅子ヶ谷市民の森から大倉山公園の観梅』
東急東横線 菊名駅2階改札前 10時集合
市民の森の散策、江戸時代の名主(旧横溝家)の豪壮な屋敷見学、熊野神社、大倉山公園の2000本の梅林、太尾堤線道を経て新横浜までの10kmのコースです
- 3月14日(木)：『早春の観音崎公園ウォーク』
京浜急行線 馬堀海岸駅改札口前 10時集合
三浦半島の中央部から東京湾に突き出た岬僅か5.6kmの浦賀水道ををはさんで、房総半島富津岬と向かいあっている海岸線の観音崎公園を経て浦賀駅までの10kmのコースです
- 4月 6日(土)：『舞岡公園と戸塚駅周辺、お花見ウォーク』
JR東海道線、市営地下鉄、戸塚駅地下JR改札口横の有隣堂売店前 10時集合
桜でにぎわう柏尾川堤沿いの戸塚駅から、桜並木、舞岡ふるさとの森散策路を経て舞岡公園を廻って戸塚駅へ戻る9kmの桜ウォークのコースです
(世話役 高木達雄さん TEL 045-933-0495・村田秀夫さん TEL 045-821-0465)



●生活安全(防犯)情報 ● ご存知だと思いますが…

警察や防犯協会では『みんなでつくろう安心の街』を愛言葉に、安心して暮らせる安全な街づくりに乗り出しています。

今回は、様々な広報資料の中より我々に身近な問題解決に役立つ一冊を紹介。

『暮らしを守る防犯読本』 B6版48P

- 〈主な内容〉
- ・空き巣泥棒の被害を防ぐには
 - ・詐欺や悪質商法被害を防ぐには
 - ・良い環境を～非行防止のために
 - ・被害に遭わないためのホームセキュリティ
 - ・斡旋価格 115円
 - ・送 料 76円
 - ・申し込み方法

全国防犯協会連合会 広報誌購読申込係り
電話：03-3239-0257／FAX：03-3239-0267

★日常困っている些細な事『事件にならない・こんな事を聞いては怒られるかな』

そうした時には、大丈夫・・・・迷わず #9110 です

この番号は全国どこでもダイヤルしたところの『警察総合相談』が応答します、遠慮なくダイヤルしてください。

詳細は、全国防犯協会連合会(通称・全防連)の活動内容や広報誌等、ホームページを開いて是非見てください

アドレス「ドット防犯」<http://www.bohan.or.jp> 電話：03-3239-0257

→ 本年度鶴見川クリーンキャンペーン活動について ←

昨年に引き続き本年度も下記計画にて実施いたします。地球環境の良化とボランティア活動の拡大と定着に多数の参加をお願い致します。

〈基本日程〉偶数月の第二土曜日 〈時 間〉 10:00～11:00 (雨天中止)

〈場 所〉 鴨居人道橋付近歩道 〈当面日程〉 2月8日(土)・4月13日(土)

(世話役 鈴木準一郎さん TEL&FAX 045-933-6789)

秋の社会見学会実施報告

●社会見学実施内容●

一日目 (H13/10/22) TEPCO電源PR館・『揚水式発電所』見学

月夜野びーどろパーク見学

松雪山荘一泊 全員でもりあがった宴会・カラオケ



二日目 (H13/10/23火) 柏崎刈羽原子力発電所見学

柏崎日本海鮮魚センターにて鮮魚の買い物

久しく宿泊旅行が無かったせいか38名と大勢の参加を頂き盛会裡に実施できました。

横浜3支部の会員は、日本経済発展の原動力たるエネルギー源を訪ねる事足掛け二ヵ年、前回の見学会を含め、わが国に於ける、それも最新鋭の発電所3形態(水力、火力、原子力)全てを見学勉強した事になります。向学の志老いて益々盛んと言ったところでしょうか。

昨今は、21世紀のクリーンエネルギーを何処に求めるかが国民的課題だけに参加者全員少なからず身近な問題として感じ取って頂けたと思います。

又、今回の見学の旅は 松雪山荘一泊二日でレクレーションと組み合わせての企画だっただけに愉しみながらの勉強と極めて好評でした。

第2回 自然観察会のご案内

大変好評を頂きました第1回に続き、第2回自然観察会を下記の通り行います。奮ってのご参加をお待ちいたします。

〈日 時〉 2月6日(水) 10:00~14:00

〈場 所〉 「相模原貯水池」

〈集合場所〉 小田急線相模大野駅 南口/北口改札前の「小田急インフォメーションセンター」付近 集合時間:午前10時

〈メインテーマ〉 「冬鳥の観察」

〈案 内 者〉 柳 幹雄氏 (森林インストラクター) 及び日本野鳥の会会員

〈持 参 品〉 弁当、雨具、筆記具、双眼鏡 (図鑑)

〈服 裝〉 出来るだけ暖かい服装、帽子

〈申し込み〉 下記へFAXまたはEメールで、1月20日迄に申し込みください。

(申し込み者は、特に連絡がない限り、上記の場所に集合して下さい)

〈雨 天〉 雨天中止決定時刻: 当日朝7時。下記へお問い合わせ下さい。

〈会 費〉 当日徴収 (1人 500円)

※申し込み、連絡、問い合わせ先: TEL/FAX 044-856-4757 上杉泰二さん
Eメール: botekun.uesugi@nifty.ne.jp

@ メールアドレスを変更された方はご連絡ください @

メールアドレスをお持ちの方で既に登録されている方には毎月Eメールニュースや弔事等の情報を送りしております。

アドレスを変更された方や新規に登録される方は下記までご連絡ください。

(E-mail: numa3@jcom.home.ne.jp / 沼澤新太郎さん TEL&FAX 042-733-8528)